# 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称 沖縄情報通信センター 対象年度 令和5年度

		<b>L</b> 目	次】	
Ι.	履	行確認•評価		
	1.	維持管理業務		1
		(1) 清掃 (2) 保守·点検 (3) 保安·警備 (4) 小規模修繕 (5) 備品購入 (6) 防犯·防災対策 (7) 料金徴収業務		
	2.	運営業務		5
		(1) 利用実績 1) 利用者数等 (又はプ 2) 施設稼働率 3) 教室・イベント等参加		
		(2) 運営企画 (3) 受付・接客 (4) 広報 (5) 情報管理	-E-9X	
Π.	Ħ	ービスの質の確認・評価		8
Ⅲ.	財	務状況の確認・評価		10
	1.	事業収支 (1) 収入 (2) 支出		
	2.	経営分析指標		
IV.	総	合評価		12
	1. 2.	目標 評価結果		
附ā	長 糸	圣営状況分析シート		14

※必要に応じて項目を追加・削除する。

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄情報通信センター	対象	年度	令和5年度
指定管理者	沖縄情報通信センター管理運営コンソーシアム (構成員名:株式会社オーシーシー、ヤシマ工業株式会社) 指定期間:令和5年4月~令和10年3月	所管課	ITイ	工労働部 ノベーション 推進課

- I. 履行確認·評価
- 1. 維持管理業務
- (1) 清掃

事業計画		主体に〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
<b>尹</b> 未可四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百年の快証	先1八八八十二六四
〈日常清掃〉 共用部床掃き・拭き カーペット清掃 トイレ清掃 窓ガラス清掃 構内清掃、ゴミ拾い 消耗品補充、他			土・日・祝日を除き毎日2名 体制で実施。新型コロナウ イルス感染拡大後、人の手 が触れる箇所の消毒を日 に3~5回実施。	業務仕様書に	事業計画•事	
〈定期清掃〉 床面洗浄 ワックス塗布 窓ガラス清掃 カーペット洗浄 ブラインド清掃			情報管理棟荷捌き場・廃 乗物置場の床面洗浄は1 回/月、他区域の洗浄・ワッ クス塗布は4回/年、窓ガラ ス清掃等は2回/年、警備 室やブラインドなどは1回/ 年	基づき、適正 に業務が行わ れている。	業報告のとおり 実施されてい る。	適正に業務が行われている。

### (2) 保守·点検

***1 =:		主体に〇印)	実施内容		おくいのかぎ	THATA AT THE BEST
事業計画	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	整合性の検証	現状分析•課題
貯水槽清掃		$\circ$	1回/年			
水質検査		$\circ$	2回/年			
簡易専用水道検査		$\circ$	1回/年			
空気環境測定 照度測定		$\circ$	1回/2ヶ月			
ねずみ・昆虫防除		$\bigcirc$	2回/年			
浄化槽維持管理		$\circ$	2回/月			
消防設備保守点検	0		機器点検2回/年 総合点検1回/年			
エレベータ保守点検		0	定期点検3回/年 巡視点検1回/年 遠隔点検1回/月 性能検査1回/年	業務仕様書に 基づき、適正 に業務が行わ れている。	事業計画・事 業報告のとおり 実施されてい る。	適正に業務が行 われている。
自家用電気工作物 保安管理	0	0	月次点検1回/月 年次点検1回/年			
非常用発電機 保守点検	0	$\circ$	2回/年			
発電機用燃料タン ク保守点検	0		1回/年			
水蓄熱用空調 システム点検	0	0	月次点検1回/月 年次点検1回/年 リモート監視 24時間365日			

事業計画	実施	主体に〇印)	実施内容		整合性の検証	理作八托, 細質
<del>事</del> 来計画	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	登石生の快証	現状分析·課題
空調設備保守点検	0		室外機洗浄1回/月 圧縮機点検1回/月 フィルター清掃 1回/2ヶ 月、ファン点検 1回/2ヶ 月			
全熱交換機点検	$\circ$		2回/年			
給水設備点検	0		日常水質管理 毎日 残留塩素測定 1回/週 自主管理点検 1回/月			
給排気ファン点検	$\circ$		1回/年	業務仕様書に	車業計画,車	
免震装置点検	0		1回/年	基づき、適正	業報告のとおり	適正に業務が行
中央監視装置点検	$\circ$		1回/年	に業務が行わ	実施されてい	われている。
建屋内ネットワーク システム点検	0		1回/年	れている。	る。	
電話設備点検		$\circ$	1回/年			
入退室管理・セキュリ ティ装置点検		$\circ$	1回/年			
監視カメラ装置点検		$\bigcirc$	1回/年			
電気温水器点検	$\circ$		3回/年			
湧水槽点検	$\circ$		4回/年			
植栽管理		$\circ$	36回/年			
廃棄物運搬		$\circ$	3回/週			
不具合対応訓練	$\circ$		1回/月			

## (3) 保安•警備

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
尹未可四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金日注の快証	先小刀 们 "
守衛室・ゲート		0	入退者管理 毎日 受付業務 毎日			
入退室管理・セキュ リティ装置	0		日常監視 毎日日常運転 毎日	業務仕様書に 基づき、適正	事業計画・事 業報告のとおり	適正に業務が行
監視カメラ装置	0		日常監視 毎日日常運転 毎日	に業務が行われている。	実施されてい る。	われている。
中央監視装置	0		日常監視 毎日日常運転 毎日			

## (4) 小規模修繕

事業計画	実施		実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
<b>尹</b> 未可 四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百年の快証	54八月7月 休庭
1件30万円未満の修繕を行う	0		・情報管理棟(空調機ファ ・情報で連棟(空調機ファ ・情報で連伸(空調品交換、 ・情報で連伸をであるででは、 ・情報では、 ・情報では、 ・一のでは、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいり、 ・でがいい。 ・でがいる、 ・でがいる、 ・でがいる、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	事業報告書の通りである。	事業計画・事 業報告のとおり 実施されてい る。	適正に業務が行われている。

## (5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容	整合性の検証	現状分析·課題	
尹未可四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	登日性の快証	· 州 州 · 林园
必要に応じ、予算の 範囲内で購入	0		各設備の適正な維持管理 のため備品(ノートパソコン 他11件合計286,151円)を 購入。	事業報告書の通りである。	事業計画・事 業報告のとおり 実施されてい る。	必要に応じて適正 に備品購入が行 われている。

## (6) 防犯•防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容	整合性の検証	現状分析•課題	
<b>尹</b> 未可 四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百年の快証	先小刀 们 "
AED取扱訓練、心 肺蘇生訓練	0		令和5年10月24日実施 参加人数:12名	事業報告書の 通りである。	事業計画・事 業報告のとおり 実施されてい る。	適正に業務が行 われている。

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
尹未可四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百年の快証	先小刀 VI * 床庭
防災訓練	0		令和5年11月28日実施 参加人数:14名	事業報告書の 通りである。	事業計画・事 業報告のとおり 実施されてい る。	適正に業務が行 われている。
消火栓放水訓練	0		令和5年11月8日実施 参加人数:9名	事業報告書の通りである。	事業計画・事 業報告のとおり 実施されてい る。	適正に業務が行 われている。

#### (7)料金徵収業務

事業計画	実施	主体に〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
<b>尹</b> 未可四	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金 日 注 ツ 快 証	先小刀 们 "
調定報告書及び収 納金払込報告書の 作成	0				<b>美報音のどわり</b>	適正に業務が行 われている。

<sup>※</sup>必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

<sup>※「</sup>現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1.	維持管理業務
	取組改善案

概ね適正に業務が行われており、施設の維持管理業務の状況は良好である。

<sup>※「</sup>事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

<sup>※「1.</sup> 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(5年度)の主な取組改善案を記入すること。

#### 2. 運営業務

#### (1) 利用実績

#### 1) 入居率等 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

	令和4年度実績	事業計画 (目標値)	平成5年度実績	整合性の検証 前年比 計画比		現状分析 •課題
入居率	令和4年度3月末 入居企業数:4社 入居率:80% (情報管理棟1棟入 居、ビジネス棟3区画 入居/計5区画)	入居率:80%	令和5年度3月末 入居企業数:3社 入居率:70% (情報管理棟1棟入居、ビジネ ス棟2区画入居/計5区画)	88%		空室区画について、入居の問い合わせや見学があったものの、令和5年度中の入居には至らなかった。ただし、令和6年6月中旬から空室区画全てが埋まり、入居率は100%となっている。

**入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。** 

評価(①利用状況)

В

【評価基準(①利用状況)】 目標値に対する達成率

> S:110%以上 A:100%以上、110%未満

B:80%以上、100%未満

C:80%未満

#### 2) 施設稼働率(情報管理棟)

	令和4年度 実績	事業計画 (目標値)	令和5年度 実績		の検証 計画比	現状分析 •課題
平均稼働率	100.0%	100%	100%	100%		適正に業務が行われている。
平日·土日祝日別稼働率	_	_	_	_	_	

受稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

【評価基準(①利用状況)】 目標値に対する達成率

S:110%以上

A:100%以上、110%未満B:80%以上、100%未満

C:80%未満

#### 3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	平成4年度 実績	事業計画	平成5年度 実績		の検証 計画比	現状分析 •課題
イベント		第1回: 令和4年5月27日 第2回: 令和4年7月27日 第3回: 令和4年9月30日 第4回: 令和4年12月1日 第5回: 令和5年1月27日 第6回: 令和5年3月31日	1回/2ヶ月	第1回: 令和5年5月27日 第2回: 令和5年7月26日 第3回: 令和5年9月26日 第4回: 令和5年11月29日 第5回: 令和6年1月26日 第6回: 令和6年3月27日	100%	100%	適正に業務が行われて いる。

#### (2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題	
<b>学</b> 来们因	(事業報告書)	(現地確認)	正日1工。77天皿		
〈開館日数〉	○設備·警備 365日 ○管理事務所 土日祝祭日 年 末年始 休み	事業報告書の	事業計画・事業報	本丁   7 世 かぶ行よっ わ マ) \ 7	
〈開館時間〉	○設備·警備 24時間 ○管理事務所 8:30~17:15	通りである。	古のとおり夫配されている。	適正に業務が行われている。	

## (3) 受付•接客

(3) 文刊 '按各							
事業計画		主体での印)	実施内容	谷	整合性の検証	現状分析•課題	
<b>学</b> 未可凹	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金日はの仮配	2017月7月1日 117月1日	
入居企業の公 平な施設利用 を確保する。 施設を利用した い企業や見見 者にが要説 でである。 を行う。	0		令和5年度の見学・ 視察において、企業 団体25件(計174名) に対して施設の概要 説明を行なった。	事業報告書の通りである。	事業計画・事業報 告のとおり実施され ている。	適正に業務が行われている。	

#### (4) 広報

事業計画	実施	主体に〇印)	実施内容	容	整合性の検証	現状分析・課題	
	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百性の検証		
沖縄情報通信 センターのHP を作成し、当施 設を利用して頂 くよう情報提供 を行う。	0		沖縄情報通信センターのHPを作成し、当施設の利用を考えている企業・団体に情報提供を行った。また、施設案内のリーフレットを作成し、誘致活動を行った。	事業報告書の通りである。	事業計画・事業報 告のとおり実施され ている。	適正に業務が行われている。	

#### (5) 情報管理

事業計画		主体に〇印)	実施内容	容	整合性の検証	現状分析•課題		
<b>学</b> 未可凹	指定 管理者	委託 業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百1至97换皿	<b>州州河州 → → → → → → → → → → → → → → → → → →</b>		
各人居企業従 業人 と 業員 と 会員 と 会員 と 会員 と 会員 と 会員 と 力 一 だ の 情報 、 決 準 信 を 力 中 が 事 信 き す る に う の は 来 、 対 事 も に う の 、 対 、 は も と う 、 と 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 と 、 と 、			各入居企業従業員 へ配布しているIC カードの情報、沖縄 情報通信センター域 来所する際の入域申 諸書は、業務目的外 の閲覧を禁止とし、 施錠できる場所に保 管している。	事業報告書の通りである。	事業計画・事業報 告のとおり実施され ている。	適正に業務が行われている。		

#### 3. 自主事業

事業計画	実施主体(該当者に〇印)		実施内容	容	整合性の検証	現状分析・課題		
	指定管理者	委託 業者	(事業報告書)	事業報告書) (現地確認)				
【新規】 ○○○○								
【拡充】 〇〇〇〇								

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 運営業務

・概ね適正に業務が行われており、施設の運営業務の状況は良好である。

3. 自主事業 取組改善案

・令和5年度末時点では空室区画があるものの、沖縄情報通信センターのHP等で周知を行うとともに、入居案内用のリーフレットを活用した誘致活動により、令和6年6月中旬より入居率100%となっている。

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R5年度)の主な取組改善案を記入すること。

### Ⅱ. サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法 全入居企業あてにアンケートを配布	回答者数	全4社	アンケート内容	別紙参照

<b>表历</b> 语 D		第三者(利月	用者等)評価		指定管理者	파티 시구 시 카드 등표 B로	
評価項目	令和4年度評価	令和5年度目標	令和5年	度評価	自己評価	現状分析•課題	
施設·設備	〈満足度〉100% ・満足75% ・やや満足25% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・満足100% ・やや満足0% ・やで満る0% ・不満0% ・不満0%	S	(要望への対応) ・特になし (自己評価) ・共用サロンへサイド テーブル、USBコンセン トを設置し入居者の利 便性向上を図った。 また、入居者の要望 により共用サロンのパー ティション移動にも対応 した。	・適正に業務が行われている。 ・設備の不具合がある場合には迅速な対応を行っており、入居者の要望に応えるよう努力していることが高評価に繋がっている。	
会議室の利用等	〈利用状況〉 利用あり:1社 利用なし:3社		〈利用状況〉 利用あり:2社 利用なし:1社 〈改善要望〉 ・ネット環境が会で、外部との会議 い。		(要望への対応) ・会議室のネット環境の整備については、県と相談の上検討していく。 (自己評価) ・会議室利用促進の観点から、Webカメラ及びスピーカー&マイクを常設置し、利用者の利便性向上を図った。	・適正に業務が行われている。 ・ネット環境の整備については、会議室の利用状況を確認し、その必要性を検討する必要がある。	
接客対応	〈満足度〉100% ・満足75% ・やや満足25% ・やや不満0% ・不満0%	⟨満足度⟩90%	〈満足度〉100% ・満足0% ・やや満足0% ・やや不満0% ・不満0% ・不満0% ・特になし。	S	(要望への対応)特になし (自己評価) ・あいさつとともに廊下、 外周、トイレ等施設内の 衛生環境の維持管理 で、入居企業から「きれい、気持ちがいい」と高い評価をいただけている。 引き続き入居者に評価されるよう業務に取り 組む。	・適正に業務が行われている。	
入居企業との 意見交換	・入居企業連絡 協議会(計6 回)を実施。		・入居企業連絡協議会(計6回)を実施。 (改善要望) ・特になし。		(要望への対応) - (自己評価) ・入居者に対し、メールや電話連絡だけでなく定期的に会議を開催することで情報共有や調整がスムーズに行っている。	・適正に業務が行われている。	

₹####################################		第三者(利月	用者等)評価		指定管理者	7日시V V 4C 국田日국
評価項目	令和4年度評価	令和4年度目標	令和5年	度評価	自己評価	現状分析•課題
その他(意見・要望)			た状態のタイルが 続き補修工事を ②空調設備等の 行って欲しい。	があったが、補 えを行ってもらった。 の下側等剥がれ があるので、引がいしたい。 お願いしたい。 省エネ対策を 断が一ト等を取 も別で、対策を を があるので、対象 お願いしたい。 と があるので、対象 お願いしたい。 おので、対象 おいしたい。	(要ないなど、 (要ないなど、 (要ないなど、 (要ないなど、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、、 では、 では	・適正に業務が行われている。
総合評価 (各評価項目 の平均)	〈満足度〉100%	⟨満足度⟩90%	〈満足度〉100%	評価 (②満足度)	(自己評価) ・対面での入居企業連絡協議会実施でスムーズな情報共有を行うことができた。 今後も、入居企業が安心して施設を利用して頂けるよう努める。	・適正に業務が行われている。 ・定期的なアンケートの他、ご意見箱を設置し、随時入居者からの要望等に対応しており、入居者からの評価も良好である。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定するこ

こ。 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。 ※満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足 度のこと

をいうものとし、回答選択肢のうち、中位を超える割合により算定するも のとす

る。

#### 【評価基準(②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S:90%以上

A:80%以上、90%未満

B:70%以上、80%未満

C:70%未満

取組改善案

Ⅱ. サービスの ・サービスの質の状況は非常に良好である。

がっている。

※「II. サービスの質の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R5年度)の主な取組改善案を記入すること

#### Ⅲ. 財務状況の確認・評価

#### 1. 収支

#### (1) 収入

	収入項目	令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	<b>今和5年度宝德</b>	前年比	計画比	特記事項(変更理由等)		
	収八項目	7 和4 十及 天順	<b>尹</b> 未可四(ヨク//	尹未司四(友丈仮)	7 和3 牛及 天順	(%)	(%)	付癿争切(多文理田寺)		
	00オール									
	△△会議室									
利用料	□□室									
金収入	レストラン									
	売店									
	計									
指定管理	里料	106,786,572	109,648,000		109,648,000	103%	100%			
自主事										
業収入										
	計									
合計(A)		106,786,572	109,648,000		109,648,000	103%	100%			
〈現状分	〈現状分析・課題〉									
指定管	理者の収入は指定管理	里料のみである。								

#### (2) 支出

					<b>公</b> 左口。	÷1 a=: 11.	
支出項目	令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比	計画比	特記事項(変更理由等)
					(%)	(%)	
人件費	14, 017, 860	14, 018, 092		14, 018, 092	100%	100%	
消耗品費	1, 178, 358	1, 202, 326		1, 233, 685	105%	103%	
燃料費	65, 637	336, 600		288, 325	439%	86%	車両使用及びA重油費の削減
印刷製本費	68, 944	60, 500		35, 241	51%	58%	印刷の削減
光熱水費	1, 196, 185	1, 491, 050		1, 348, 435	113%	90%	節電、節水による減
修繕費	1, 232, 253	1, 134, 034		1, 421, 200	115%	125%	設備経年劣化による故障、不 具合が増加したため
通信運搬費	225, 420	176, 550		190, 040	84%	108%	
広告料	26, 400	0		0	0%	-	
手数料	17, 710	64, 702		44, 715	252%	69%	振込先件数の減
保険料	164, 290	164, 780		164, 290	100%	100%	
設備管理費	20, 636, 212	24, 548, 293		24, 548, 293	119%	100%	
設備保守点検	36, 157, 956	19, 718, 457		19, 718, 457	55%	100%	
設備保守点検(委託)	0	12, 507, 000		12, 507, 000	_	100%	
清掃管理費(委託)	7, 093, 248	8, 360, 000		8, 360, 000	118%	100%	
植栽維持管理費(委託)	3, 564, 792	3, 190, 000		3, 190, 000	89%	100%	
サーバ室専用空調設備保守費 (委託)	6, 745, 200	6, 745, 200		6, 745, 200	100%	100%	
保安管理費 (委託)	13, 933, 920	15, 180, 000		15, 180, 000	109%	100%	
使用料及び賃借料	238, 020	535, 916		335, 060	141%		高速利用料削減の為
備品購入費	192, 500	214, 500		286, 151	149%	133%	備品(ディスプレイ、UPS)の故障による購入
合計(B)	106, 754, 905	109, 648, 000		109, 614, 184	103%	100%	
〈現状分析・課題〉				1			<u> </u>

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

概ね計画どおり執行されているが、施設の経年劣化により修繕費が増加傾向にある。

2. 経営分析指標

評価指標	令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	31,667	0		33,816	107%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	0%	0%		O%	_	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))							
人件費比率 (人件費/支出(B))	13%	13%		13%	100%	100%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	29%	42%		42%	143%		設備保守点検業務の一部を 委託費として見直したため、 前年比増となった。
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)							
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)							

〈現状分析·課題〉

財務状況については、概ね適正である。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比 較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)

Α

【評価基準(③財務状況)】 収益率 (事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B:-5%以上、0%未満 C:-5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案

・指定管理者の収入は指定管理料のみで運営しており、指定管理に係る財務状況は概ね適正である。

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(5年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

<u>経営分析指標の計画</u>	計算方法	評価の考え方									
事業収支	収入一支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。									
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。									
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等 その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。									
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。									
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。									
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。									
利用者あたり自治体 負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。									

#### Ⅳ. 総合評価

#### 1. 目標

	評価項目	評価指標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標設定の考え方
成果	①利用状況	入居率等	80%	80% 80% 80%			R4・R5の入居実績を基に設定
指標	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	適切なサービスの質の確保を前提として設 定
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	収益を上げることを主な目的とした施設ではないため、収益率は0%が妥当である。

2. 評価結果

Z. p	価結果										
評	価項目	評価指標	令和4年度 実績	事業 計画 (目標 値)	令和5年度 実績	前年比	計画比	現状分析•課題	評価 (点数)	取組改善案	令和 6年度 目標値
成果指揮	①利用 状況	入居率	入居企業数:4 社 入居率:80%	入居率 80%	入居企業数:3 社 入居率:70%	88%	88%	空室区画について、 入居の間い合わせや 見学があったものの、 令和5年度中の入居に は至らなかった。 ただし、令和6年6月 中旬から空室区画全 てが埋まり、入居率は 100%となっている。	(0)	・概ね適正に業務が行われており、施設の運営業務の状況は良好である。・令和5年度末時点では空室区画があるものの、沖縄情報通信センターのHP等で周知を行うとともに、入居案内用のリーフレットを活用した誘致活動により、令和6年6月中旬より入居率100%となっている。	80%
標	②満足 度	満足度	100.0%	90%以 上	100.0%	100%	111%	・適正に業務が行われている。 ・定期的なアンケートの他、ご意見箱を設置し、随時入居者からの要望等に対応しており、入居者からの評価も良好である。		・サービスの質の状況は 非常に良好である。 ・設備の不具合がある場 合には迅速な対応を行っ ており、入居者の要望に 応えるよう努力しているこ とが高評価に繋がってい る。	90%以上
財務指標	<ul><li>③財務 状況</li></ul>	収益率	0%	0%	0%	-	-	財務状況について は、概ね適正である。		・指定管理者の収入は指定管理料のみで運営して 定管理料のみで運営して おり、指定管理に係る財 務状況は概ね適正であ る。	0%以上
活動指標	④重点 取組 事項	利用促進 利便性向上 効正化 適正化 経費節減 安全安心 等	データセン ターとして常時 稼働し、その機 能を維持した。	常時稼働、機能維持	データセンターとして常時稼働し、その機能を維持した。	-	-	データセンターとして 常時稼働、その機能を 維持するため、今後も 引き続き、適性かつ安 全な施設運営を継続 する必要がある。	A (5)	・施設の経年劣化に伴い 修繕が増加傾向にあるこ とから、施設の運用管理 において、更に万全を期 する必要がある。	常時稼働、機能維持
総	合評価	概ね適正に業績	<b>落が行われており</b>	A (30)							

- ※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。(追加)
  ※「総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。
  ※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6 I ~ Ⅲから転記する。
  ※「R5年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

#### 【評価基準】

#### ①利用状況

目標値に対する達成率

S:110%以上

A:100%以上、110%未満 B:80%以上、100%未満

C:80%未満

#### ②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

S:90%以上

A:80%以上、90%未満 B:70%以上、80%未満

C:70%未満

#### ③財務状況

収益率 (事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B:-5%以上、0%未満

C:-5%未満

#### ④重点取組事項

目標に対する評価

S:目標を大きく上回る A:目標を概ね達成 B:目標を下回る C:目標を大きく下回る

#### 【各評価項目点数】

	1	2	3	4		
	利用状況	満足度	財務状況	重点 取組事項		
S	20	20	ı	10		
Α	10	10	5	5		
В	0	0	0	0		
С	-10	-10	-5	-5		

【総合評価基準】

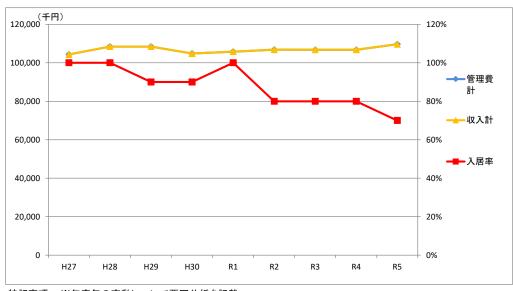
	総合評価基準								
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと								
Α	25点以上								
В	10点以上								
С	5点以下								

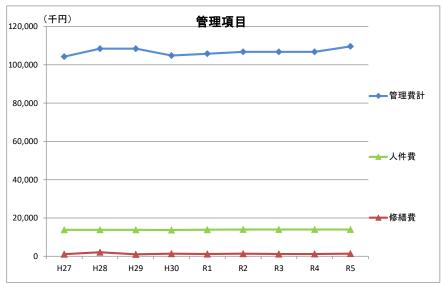
#### 経営状況分析シート 【施設名称:沖縄情報通信センター】

<b>指</b> 搏			指定管理		,				,		,										
1日1本		単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
利田老物	目標	%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	80%										
刊而召敛	実績	%	100%	100%	90%	90%	100%	80%	80%	80%	70%										
	H27比	%	100%	100%	90%	90.0%	100.0%	80.0%	80.0%	80.0%	70.0%										
		千円	104,293	108,457	108,457	104,832	105,815	106,787	106,787	106,787	109,648										
県負担割合(指定管理料/管	管理費計)	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%						\				
利用料金収入		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
利用料金比率(利用料金/	収入計)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%	0%	0%										
收入計		千円	104,293	108,457	108,457	104,832	105,815	106,787	106,787	106,787	109,648				/						
管理費計		千円	104,284	108,445	108,429	104,832	105,802	106,777	106,755	106,755	109,614			/							
		千円	9	11	28	0	13	10	32	32	34										
収益率(収支/収入計)		%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%										
人件費	•	千円	13,835	13,835	13,835	13,763	13,890	14,017	14,018	14,018	14,018										
修繕費	•	千円	1,112	2,113	1,029	1,352	1,174	1,326	1,195	1,232	1,421		, and the second	·	, and the second					·	
	指標 利用者数  指定管理料 県負担割合(指定管理料/ 利用料金収入 利用料金比率(利用料金/ 収入計 管理費計 収支 収益率(収支/収入計)	指標  利用者数  目標 実績   H27比   指定管理料   県負担割合(指定管理料/管理費計)   利用料金収入   利用料金収入   利用料金化率(利用料金/収入計)   収入計   管理費計   収支   収益率(収支/収入計)   人件費	指標 単位 利用者数 目標 % 実績 % H27比 % 指定管理料 千円 県負担割合(指定管理料/管理費計) % 利用料金収入 千円 利用料金比率(利用料金/収入計) % 収入計 千円 収入計 千円 収益率(収支/収入計) % 人件費 千円	指標 指定管理 単位 H27	指標 指定管理 単位 H27 H28 目標 H00 H27 H28 目標 % 100% 100% 100%	指標 描定管理 単位 H27 H28 H29 H27 H28 H27 H27 H28 H27 H27 H28 H27 H28 H27 H28 H28 H29 H28 H28 H29 H28	指標 単位 H27 H28 H29 H30 H37 H38 H29 H30 H37 H38 H29 H30 H39	指標 単位 H27 H28 H29 H30 R1  利用者数 目標 % 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 1	指標 単位 H27 H28 H29 H30 R1 R2  利用者数 目標 % 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 1	指標 単位 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3  利用者数 目標 % 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 1	指標 単位 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4  利用者数 目標 % 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 1	指標	指標	指標	指標	指標	単位   H27   H28   H29   H30   R1   R2   R3   R4   R5   R6   R7   R8   R9   R10     日標   %   100%   100%   100%   100%   100%   100%   100%   100%   80%   80%   70%     大橋   %   100%   100%   90%   90%   100%   80%   80%   80%   80%   70%     日本   日本   %   100%   100%   90%   90.0%   100.0%   80.0%   80.0%   80.0%   70.0%     日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	指標	指標	指標	指標

※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。

※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。





#### 特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

R5年度	入居企業1社退去に伴う入居率の減。
R4年度	特になし。
R3年度	特になし。
R2年度	入居企業2社退去に伴う入居率の減。

## 労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄情報通信センター	対象年度	令和5年度
指定管理者名	沖縄情報通信センター管理運営コンソーシアム		

※ 次の確認事項について、「指定管理者による確認結果」欄の該当する箇所に〇又は必要事項の記載をお願いします。

確認事項		指	定管理者による	る確認結果		
1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職 (解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働 者に対し明示していますか。この場合において、労働 時間、賃金等に関する事項について書面を交付してい ますか。	就業規則、 労働条件交付 知書を受働に して はて明示 にいる	口頭で明示するととも	を 般について 口頭で明示 して、書面の が、付はして	賃金等の	労 結時 一 示し て で	動契約締 持には明 していな
労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由		項については書面を多付している	ξ ξ	<i>\(\phi\)</i>		
を含む。)については、書面を交付しなければなりません。(労働基準法(以下「法」という。)第15条)	1	2	3	4		5
	(3∼5Iこ	ついては、こ	<b>收善が必要です</b>	)		
2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め 方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。)等、労働 条件の具体的細目を定めた規則)を作成しています か。また、就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っ ていますか。	常時使用する労働者は 10人未満で ある。			作成して	あ 作成 督 ない	えしてい
常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません。(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付		内容も実情に合ってしる	∮ が、内容が			
また、吊時各作業場の見やりい場所への掲示、偏句け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません。(法第106条)	1	2	3	4		5
	(3~5127	ついては、c	 改善が必要です	)		
3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。						
休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与		週休2日	1制	週休 1	日制	その他
えなければなりません。(法第35条)	完全(毎週)	月3回	隔週 月1~2回	週1日	4週4日	4週3日以下
						1

(7については、改善が必要です)

#### 確認事項

#### 4 年次有給休暇

年次有給休暇についてはどのように取り扱っていま すか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません。(法第39条)

#### 指定管理者による確認結果

法定どおりの年次有給	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法	年次有給休暇を与えて
休暇を与えている	定を下回っている	いない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、 又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0. 5	1.5	2. 5	3. 5	4. 5	5. 5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

#### 5 健康診断

定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期に健康 診断を行わなければなりません。(労働安全衛生規則 第44条)

なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期に健康診断を行わなければなりません。(労働安全衛生規則第45条)

# 毎年1回以上定期的 年によって行ったり 行ったことがない 行わなかったり一定 しない 2 3

(2、3については、改善が必要です)

#### 6 最低賃金

地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

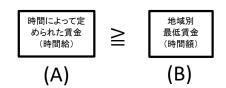
- ①臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ②1月を超える期間ごとに支払われる賃金 (賞与等)
- ③所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない		
1	2		

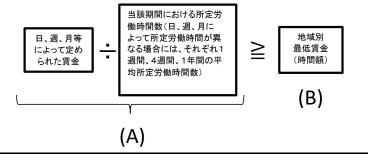
(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】

(時給制の場合)



(日給制、週給制、月給制の場合)



#### 確認事項

#### 7 割増賃金

時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合 に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っ ていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません。(法第37条)

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

8 雇用保険、健康保険及び厚生年金保険の加入 当該指定管理施設で勤務する従業員は、雇用保険、 健康保険及び厚生年金保険に加入していますか。 また、未加入者がいる場合は、その理由を記載してく ださい。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

#### 指定管理者による確認結果

時間外労働・深夜労働について

		時間外労働又は深夜 労働をさせている が、支払っていない		
(1)	2	3		

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増 率にしている	3割5分未満の割増 率にしている	休日労働をさせてい るが、支払っていな い
(1)	2	3

(2、3については改善が必要です。)

従業員数	雇用保険		健康保険		厚生年金保険	
(化未貝奴	加入数	未加入数	加入数	未加入数	加入数	未加入数
15	15	0	13	2	13	2

保険の名称		未加入者がいる理由
雇用保険		
健康保険	未加入者 2名	月額賃金が8.8万円未満のため
厚生年金保険	未加入者 2名	月額賃金が8.8万円未満のため